



## 2026年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2026年2月10日

上場会社名 アイエックス・ナレッジ株式会社  
コード番号 9753 URL <https://www.ikic.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 犬飼 博文  
問合せ先責任者 (役職名) 経営企画本部長 (氏名) 杉町 剛大

TEL 03-6400-7000

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	18,327	8.4	1,745	13.6	1,837	14.2	1,297	18.5
2025年3月期第3四半期	16,904	3.7	1,536	15.4	1,609	15.4	1,094	15.3

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 1,570百万円 (20.0%) 2025年3月期第3四半期 1,309百万円 (11.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	135.61	
2025年3月期第3四半期	114.51	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	15,819	11,252	71.1
2025年3月期	15,070	10,059	66.8

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 11,252百万円 2025年3月期 10,059百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		0.00		40.00	40.00
2026年3月期		0.00			
2026年3月期(予想)				50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

2025年3月期 期末配当金の内訳 普通配当35円00銭 記念配当5円00銭(誕生25周年記念配当)

2026年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当45円00銭 特別配当5円00銭

### 3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	24,117	5.6	2,050	9.8	2,155	10.5	1,514	14.1

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 有

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期3Q	10,800,000 株	2025年3月期	10,800,000 株
2026年3月期3Q	1,229,478 株	2025年3月期	1,235,936 株
2026年3月期3Q	9,567,525 株	2025年3月期3Q	9,562,276 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項は添付資料の3ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	8
(会計上の見積りの変更) .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続ки、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、欧米の政策動向や地政学リスクの長期化等による物価高騰の継続などの影響が懸念され、依然として先行き不透明な状況にあります。

国内の情報サービス市場におきましては、企業のビジネス変革に向けた生成AIなどの新技術を活用したデジタル化(DX)の取り組みが継続しており、IT需要は堅調に推移しました。

このような環境において当社グループは、グループパーパス「社会とITの未来をともにつなぐ(Connecting people one world)」の下、財務・非財務の戦略を一元化したサステナビリティ経営を推進し、さらなるケイパビリティの拡大と企業価値の向上に努めてまいりました。

具体的には、クラウドネイティブ人材の育成によるDX案件への対応力強化に加え、当社グループとしての営業体制やパートナー企業との連携強化により、多様化する顧客ニーズに対応することで中核事業の拡大に取り組んでまいりました。また、次期成長事業の創出を目的とした社内ワーキンググループを立ち上げ、クラウドサービスを活用した新たなビジネスモデルを検討するとともに、中長期的な事業基盤の強化を図るべく、新規事業分野の拡大ならびに当社グループにはない技術領域の獲得に向けた事業提携・M&Aの検討を進めてまいりました。さらに、サステナビリティ経営においては、2025年4月にサステナビリティ推進委員会を設置し、取り組みを強化してきています。

当第3四半期連結累計期間での動向を品目別に見ますと、コンサルティング及びシステムインテグレーションサービスでは金融機関や通信事業会社などにおけるシステム開発案件が拡大いたしました。また、システムマネジメントサービスでは医療機関やセキュリティ事業会社向け基盤・環境構築案件がそれぞれ好調に推移し、前年同期に比べ売上高は増加いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、18,327百万円(前年同期比8.4%増)となりました。利益面は、営業利益1,745百万円(前年同期比13.6%増)、経常利益1,837百万円(前年同期比14.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,297百万円(前年同期比18.5%増)をそれぞれ計上しました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は15,819百万円となり、前連結会計年度末に比べ749百万円増加しました。これは主に「現金及び預金」の増加596百万円、「投資有価証券」の増加423百万円、「受取手形、売掛金及び契約資産」の減少151百万円、「繰延税金資産」の減少125百万円によるものであります。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は4,566百万円となり、前連結会計年度末に比べ443百万円減少しました。これは主に「賞与引当金」の減少266百万円、「未払法人税等」の減少206百万円、「受注損失引当金」の減少169百万円によるものであります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は11,252百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,193百万円増加しました。これは主に「利益剰余金」の増加914百万円、「その他有価証券評価差額金」の増加284百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の66.8%から71.1%となっております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期通期の連結業績予想につきましては、2025年5月12日に公表しました業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日（2026年2月10日）別途開示しております「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、実際の業績につきましては、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,460,423	7,056,800
受取手形、売掛金及び契約資産	4,153,336	4,002,130
電子記録債権	7,581	-
商品及び製品	1,480	-
その他	196,758	268,623
流動資産合計	10,819,581	11,327,553
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	81,115	72,988
土地	116,992	105,941
その他（純額）	14,501	35,037
有形固定資産合計	212,609	213,967
無形固定資産		
ソフトウェア	30,593	10,373
ソフトウェア仮勘定	529	529
のれん	114,274	97,133
顧客関連資産	111,428	94,714
その他	8,835	8,835
無形固定資産合計	265,662	211,586
投資その他の資産		
投資有価証券	2,905,513	3,328,980
繰延税金資産	574,105	448,322
その他	292,575	289,418
投資その他の資産合計	3,772,194	4,066,721
固定資産合計	4,250,466	4,492,274
資産合計	15,070,047	15,819,828

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	946,412	886,894
1年内返済予定の長期借入金	100,000	100,000
未払金	303,136	400,120
未払法人税等	500,078	293,930
賞与引当金	1,186,074	919,710
役員賞与引当金	42,705	-
受注損失引当金	169,070	-
その他	416,770	723,906
流動負債合計	3,664,246	3,324,561
固定負債		
長期借入金	240,000	165,000
退職給付に係る負債	979,122	896,729
繰延税金負債	31,088	25,336
資産除去債務	66,359	125,529
その他	29,800	29,800
固定負債合計	1,346,370	1,242,396
負債合計	5,010,617	4,566,958
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,180,897	1,180,897
資本剰余金	1,111,189	1,113,301
利益剰余金	7,146,375	8,061,296
自己株式	△632,409	△629,277
株主資本合計	8,806,053	9,726,217
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,011,111	1,295,623
退職給付に係る調整累計額	242,265	231,028
その他の包括利益累計額合計	1,253,377	1,526,652
純資産合計	10,059,430	11,252,870
負債純資産合計	15,070,047	15,819,828

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	16,904,116	18,327,817
売上原価	13,424,217	14,557,893
売上総利益	3,479,899	3,769,924
販売費及び一般管理費	1,943,496	2,024,188
営業利益	1,536,402	1,745,736
営業外収益		
受取利息	4,582	4,555
受取配当金	49,046	63,656
助成金収入	787	180
為替差益	3,208	3,395
持分法による投資利益	10,192	21,007
雑収入	5,892	3,871
営業外収益合計	73,708	96,666
営業外費用		
支払利息	891	3,021
雑損失	69	1,737
営業外費用合計	960	4,758
経常利益	1,609,151	1,837,643
特別利益		
固定資産売却益	5	58,132
特別利益合計	5	58,132
特別損失		
固定資産売却損	-	15
固定資産廃棄損	0	154
特別損失合計	0	170
税金等調整前四半期純利益	1,609,156	1,895,604
法人税等	514,181	598,121
四半期純利益	1,094,974	1,297,483
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,094,974	1,297,483



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	1,094,974	1,297,483
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	210,815	284,512
退職給付に係る調整額	3,476	△11,237
その他の包括利益合計	214,291	273,275
四半期包括利益	1,309,266	1,570,759
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,309,266	1,570,759
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(会計上の見積りの変更)

(資産除去債務の見積りの変更)

中間連結会計期間末において、当社の本社及び事業所の賃貸借契約に伴う原状回復義務として計上していた資産除去債務について、新たな情報の入手に伴い、原状回復費用に関しての見積りの変更を行いました。

この見積りの変更による増加額59,027千円を変更前の資産除去債務残高に加算しております。

なお、当該見積りの変更により当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ53,977千円減少しております。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

当社グループは、情報サービス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	47,482 千円	104,155 千円
のれんの償却額	17,141	17,141